

## 臨床データ利用についてのお願い

当院では下記の研究を行っております。

課題名：ダパグリフロジン新規開始患者における脱水について

### < 目的及び概要 >

SGLT2 阻害薬は大規模臨床試験において心保護作用が示されており、慢性心不全治療薬の適応を取得しています。慢性心不全患者は高齢で腎機能が低下している患者が多く、利尿薬や降圧薬を含めた多くの薬剤を服用しているため副作用の発現リスクが高くなります。SGLT2 阻害薬の副作用に脱水があるため、利尿薬の併用で脱水がより進行する可能性があります。SGLT2 阻害薬であるダパグリフロジンを新規で開始した患者を調査し、利尿薬を併用することで脱水症状が有意に発現するかを明らかにします。

### < 研究方法 >

2021 年 7 月から 2021 年 12 月までの期間内にダパグリフロジン錠 10mg を新規で開始した外来患者に対して診療記録より臨床情報を収集します。収集する臨床情報には、年齢、性別、身長、体重、使用薬剤、血液検査実施日、既往歴、血液学的検査項目（BUN、Scr）等があります。

### < 研究成果発表 >

学会や誌上等での報告を行います。個人名や個人情報が公表されることはありません。

### < 研究者 >

薬剤部： 久世 翔一郎 他

### < 問い合わせ先 >

本研究に関するお問い合わせや診療情報の利用を望まれない方は、下記までご連絡ください。

兵庫県立淡路医療センター 薬剤部

電話：0799-22-1200（代表）

薬剤部部長：石田 達彦